

2018年度予算要望

県財政を圧迫する巨額の国体施設整備は見直して 憲法を守り、暮らし優先で、県民が主人公の県政への転換を



11月17日、日本共産党の石黒良治県委員長とともに、県議会議員団は、三日月大造知事に対して、2018年度県予算にあたっての重点政策要望を提出しました。



要望書は、安倍暴走政治に追随することなく、憲法と平和、暮らしを守ることを国に求めること、国体施設整備費を削減し県民の福祉・暮らしを削る「行財政改革」は改めること、福祉・医療・介護を守り、「福祉の滋賀」の再生、中小企業、若者への支援など9つの柱89項目です。

石黒県委員長は、安倍政権が来年の通常国会で改憲発議をねらう中、7月におこなわれる知事選挙は憲法問題が大きな争点になると指摘しました。

節木三千代県議は、子どもの医療費助成の対象が中学校まで広がっている一方で小学校入学までにとどまっている市町があり、格差が生まれているとし、県として医療費助成制度を拡充するよう求めました。

三日月知事は、予算要望については「熟読させていただく」とし、憲法について知事として擁護義務を負うと語り、国会での改憲議論を「よく見ていきたい」と述べるにとどまりました。

大津自衛隊駐屯地 ヘリ離発着はやめよ！！

米軍、自衛隊のヘリコプター墜落機が相次ぐ中、陸自大津駐屯地の周辺の住民10団体が10月17日に、國友昭司令に対して10月24日のヘリ離着陸訓練の中止を申し入れ、節木県議も参加しました。

申し入れ書は、離発着訓練の常態化に対するの危惧、周辺に学校や介護施設、病院、マンションなど住宅密集地であることを指摘しています。節木県議は9月定例会議の一般質問で、防衛省交渉で「住民に迷惑をかけない」と答えたことをあげ、国に対して、三日月知事が中止を求めるよう迫りました。しかし、10月24、25日には住民の声を無視して飛行訓練が強行されました。陸自ヘリによる轟音や低空飛行に住民の怒りはひろがっており、抗議するとともに今後ヘリ離発着訓練をおこなわないようつよく求めるものです。



10月17日、申し入れに参加する節木県議

願い届けて...

決算委員会 - 南部に特別支援学校の新設を！！ 子どもの数が開校時の3.4倍の草津養護学校

9月21日「草津養護学校で学ぶ子どもたちの教育条件をよくする会」は、三日月知事、青木県教育長、奥村県議会議長宛てで、大規模化している草津養護校の校区（草津市・大津市南部）に、小・中・高等部をそなえた特別支援学校の新設、教職員の増員など5項目の要望を提出されました。

同校区は人口が増え続け、草津養護学校の今年度児童・生徒数は368名と、県の予想の最大数313名を大きく超えています。同校は1991年の開校時から3.4倍もの人数になり、体育館に全員が入れないため入学・卒業式を学部ごとに3日間かけておこなうなど教育環境の悪化を招いています。

私は10月26日の決算委員会で「校舎増設や分教室での対応では問題が解決されない」と指摘し、南部に特別支援学校の新設するように強く求めました。

(ふしき)

11月定例会議の日程

11月定例会議の日程のお知らせ

| | |
|---------------|---------|
| 11月29日(水) | 開会 |
| 12月4日(月) | 代表質問 |
| 6日(水)正午 | 請願の締め切り |
| 7日(木) | 質疑・一般質問 |
| 8日(金) | 質疑・一般質問 |
| 11日(月) | 質疑・一般質問 |
| 12日(火) | 質疑・一般質問 |
| 14日(木)・15日(金) | 各常任委員会 |
| 18日(火)・19日(水) | 各特別委員会 |
| 21日(金) | 閉会 |

※請願の締め切りは6日正午です。ぜひご意見・ご要望をお聞かせください。

生活相談会をおこなっています。

毎月 第1.3月曜日 午後3～5時まで

場所：ふしきみちよ事務所 無料・秘密厳守

2017年11月21日 発行：ふしきみちよ事務所

大津市末広町4の4 Tel・Fax 077-523-0334

メール mfushiki@beach.ocn.ne.jp ふしきみちよ公式ホームページ <http://fusiki.huu.cc/>

ふしき みちよ

検索